

九州大学法務統括室

国際シンポジウム2025

# 研究セキュリティと研究インテグリティの交差点に立つ 大学法務の視座 ～学術研究の未来を支えるために～

University Legal Perspectives at the Crossroads of Research Integrity and Security:  
Safeguarding the Future of Academia

日英同時通訳あり

参加無料

要事前申込

締め切り 11.12(水)

2025.11.26(水)－27(木)

会場

現地開催のみ

ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL

〒810-0001 福岡市中央区天神1-11-1 ONE FUKUOKA BLDG.(ワンビル)6F

<https://onefukuoka-conferencehall.jp/access>

※地下鉄天神駅直結



▲アクセスマップ

申込方法

QRコードまたはURLよりお申し込みください。

URL ▶ <https://forms.gle/hoWh6thFPqiWUbG17>



▲申込フォーム

定員

100名

対象

大学実務者・関係者

お問合せ

シンポジウム運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6 第三博多偕成ビル  
Email: rirs2025@c-linkage.co.jp

運営担当

九州大学法務統括室  
<https://qilo.kyushu-u.ac.jp>



## 小島 立

九州大学法務統括室  
室長・副理事・大学院 法学研究院 教授

### 主催者からのご挨拶

近年、学術研究を取り巻く環境は急速に変化しており、研究の自由と透明性を尊重しつつも、安全保障の観点から「研究セキュリティ」への対応が強く求められています。あわせて、研究活動の信頼性・健全性を確保する「研究インテグリティ」の実践も、国際的な連携を支える基盤として欠かせません。

本シンポジウムでは、国内外の有識者や実務者を招き、「研究セキュリティ」と「研究インテグリティ」という一見異なる二つの概念が交差する地点において、大学法務機能の役割と課題を多角的に検討します。

全国の大学で輸出管理・契約・研究倫理・国際関係などを担当される実務者をはじめ、ご関心をお持ちの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※本シンポジウムは「内閣府 研究セキュリティ・インテグリティに関するリスクマネジメント体制整備支援事業」の一環で実施します。

※「第25回九州地域大学輸出管理ネットワーク勉強会」を兼ねます。

### 概要

**DAY1** 2025.11.26 水 13:00-17:30 (開場 12:30)  
17:45-19:45 (意見交換会)

## 国内外有識者による基調講演・パネルディスカッション

研究セキュリティや研究インテグリティの確保に関する各国の政策動向、制度的課題、運用事例などを、国内外の有識者が紹介し参加者と共有します。その後、登壇者によるパネルディスカッションを通じて、「大学法務」を含む国際学術研究を推進するために大学が備えるべき機能について掘り下げます。

**DAY2** 2025.11.27 木 9:30-17:00 (開場 9:00)

## 日米大学の実務担当者と参加者によるディスカッション

米国の大学における研究セキュリティや研究インテグリティ確保の制度、運用上の課題、現場での工夫などを、実務担当者の視点から紹介します。さらに、日本の大学における法務機能や輸出管理などのリスクマネジメントとの関わりを共有したうえで、研究セキュリティと研究インテグリティ確保に向け、大学実務に求められる体制や機能、その課題と対策について会場全体で議論します。

### 主な講演予定者



## 河野 俊行

九州大学 特別主幹教授



## Urs Gasser

Dean,  
TUM School of Social Sciences and Technology,  
Technical University of Munich



## Scot T. Allen

Director,  
Research Integrity and Security,  
Colorado School of Mines



## James L. Cox II

Associate General Counsel,  
Rice University



## Marissa N. Cloutier

National Security Policy Advisor,  
K&L Gates



## Bethany Nelson

Assistant Director,  
Research Security and Export Controls,  
Princeton University